



2017年3月16日 第2273回例会
3月第3例会

RIテーマ Rotary serving humanity
「人類に奉仕するロータリー」

本年度会長テーマ
「ロータリー活動 奉仕の覚醒」

「水と衛生月間」

◆会長時間◆

香川会長



本日は、ゾーンについて話をしたいと思います。この度ゾーンの構成が変わったと諷訪PGにお聞きしましたので、分かる範囲で調べてみました。

国際ロータリーは世界を34のゾーンに分け、そのゾーンを41の地域に分けました。さらにその地域を500以上の地区に分け管理をしています。そもそもゾーンは何のためにあるのかと申しますと、RI会長指名委員会と、RI理事指名委員会を選挙するために、RI細則が定め、RI理事会が編成した、RI地区内のクラブ集団となっています。また、研究会（ロータリー研究会）開催の基礎にもなる単位となっています。

RI会長指名委員会の委員は34ゾーンから17名選出されます。①偶数年には各奇数ゾーンから委員会の委員を選考、②奇数年には各偶数ゾーンから委員会の委員が選考されます。

RI理事指名委員会に関して述べる前に、RIの理事会構成に関して申しますと、RI理事会はRI会長、RI会長エレクトと17名の理事で構成されています。理事の任期は2年で、4年おきにゾーン内のクラブ会員から1名の理事が指名されます。バランスが取れるようにゾーン同士で調整しているそうです。

ゾーン1～7がアジア地区で、日本は1～3に分かれています。大雑把に言うと、ゾーン1が日本の北側、ゾーン2が中央、ゾーン3が南側となります。

ゾーンでは、票の格差が広がらないように、1

ゾーンの会員数を約35,000人にしています。8年に1度人数調整の為の見直しが行われ、必要があれば臨時に見直しが行われることもあります。

今回の見直しでは、日本のロータリアンの人数がかなり減少しているために、ゾーン1に新興国であるパキスタンの1部、バングラディッシュの1部、インドネシアの1部が組み込まれました。

これは何を意味するかというと、今まで日本人がRI理事として選出されていたものが、今後は選出されない可能性が高まったことであります。RIに日本の意見が届きにくくなつたことでもあります。

野嶋 説夫君 退会挨拶、バナー贈呈

平成27年7月に川西様、山木様のご紹介・ご推薦にて広島西ロータリークラブに入会させていただきましたが、3月27日付けの東京異動の内示をうけましたので退会となります。短い間でしたが、金本前会長、香川会長をはじめ、皆様に大変お世話になりました。

今後の生活は、前任地の大坂から9年ぶりの東京勤務となり、家族と同居となります。家での居場所は、かわいい愛犬を回りにおくことで、何とか確保できるかと思っています。なお、勤務先となる東京中央支社は、現在、東京駅八重洲口から、商業施設として有名なクレド日本橋の交差点を挟んだ筋向いとなります。新任地での仕事は、法人周りの仕事の継続の予定です。広島での移動は、車がほとんどでしたが、今後は、地下鉄、徒歩となるでしょうから、流川で増やしてもらった腹回りも少しは減らせるかなとの期待もあります。

これから、広島西ロータリークラブでご指導いただきました職業奉仕の精神、ロータリーの目的を日々の活動の中に活かせて行きたいと思っています。

今後益々の広島西ロータリークラブのご発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたしております。本当に有難うございました。

●会務報告

新原幹事

※他クラブ例会臨時変更

- 4月 4日(火) 広島西南R C 4月2日夜間例会に変更
4月 7日(金) 広島南R C 夜間例会に変更
4月14日(金) 広島南R C 休会
4月17日(月) 広島中央R C 職場訪問例会に変更
4月19日(水) 広島東R C 夜間例会に変更

★近況のご報告

(報告期間2017年2月1日～2月28日)

国際ロータリー第2710地区

2016-2017年度 地区補助金奨学生

三澤 志織

◆学校について

2学期目に入り、1ヶ月を過ごしてみて感じるのは、全てが新しかった先学期と比べると、精神的に余裕が出てきたことです。また、教授やクラスメイトとともにより馴染んできたため、以前よりもリラックスして授業に臨めるようになりました。それが授業での自分のパフォーマンスにも良い影響となっているのを感じています。授業内容は、前学期は全体的に基礎的なことが中心でしたが、今学期は一気に本格的な内容になりました。求められるものが高く、相変わらず四苦八苦していますが、授業がより面白く、充実しているのを感じます。3月の中旬には早くも中間試験が行われます。悔いの残らないようにしっかりと準備や練習をして臨みたいと思います。

◆受け入れクラブとの関わりについて

今月は、自分の都合がつかなかつたり、ミーティングが行われない週があつたりなどで、あまりミーティングに参加させていただくことが出来ず、残念でした。また先月にご報告しました、土曜日の朝のボランティア活動も残念ながら、授業があるため時間的に厳しいことが分かりました。

先日、カウンセラーのLisaさんが次年度の奨学生の小田佳世さんをメールでご紹介くださいました。岡崎様からいただいたメールで既に同じ学校に来られる方がいるとはお知らせいただいていたのですが、もうそのような時期になっ

たのだなと思うと、改めて時間の経過の早さを感じました。

◆その他生活について

先日、日本との文化の違いを感じた出来事がありました。バレンタインデー付近に、たまたまチョコレートショップの前を通りがかったのですが、日本と同様、店内は大混雑でレジ前には大きな行列ができていました。ですが、そこにいたほとんどは男性客でした。話には聞いていましたが、実際にその光景を見て、日本と反対なのだと少し不思議な感じがしました。

●委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 荒川君

本日 (3月16日・木曜日)

会員数	85名	出席者	74名
欠席者	11名	ご来客	2名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
計			76名
前々回 (3月2日・木曜日)			バチバチ
出席率 100%			出席率 100%

※米山奨学委員会

豊岡委員長

西ロータリーの今年度の寄付は例年通りで、皆様に感謝申し上げます。又全国的にも順調で、2017年度の奨学生数は780名の予定です。これまでの累計は2万人に迫っています。

2月末に奨学生のお別れ会があったのですが、委員長が私の元に来られて、面接した奨学生の中でグエンさんが特別良かったと話されました。又グエンさんに内外飼料の社長さんから直接電話があって、「羽井会長からグエンさんは良いよという推薦の電話があったので、今電話をしている」ということを聞きまして、流石は羽井さん見る目があるなと思いました。羽井さん有難うございました。

少し余計なことですが、今月の1月に結婚したグエンさんの旦那さんはベトナムの一流大学をでて、ベトナムのサムソンで働いて4～5年とのことです。IT専門で優秀とのことですし、現在日本語を勉強中だそうです。広島での仕事を探しているとのことですので、声をかけていただけたらと思います。

※会報雑誌・広報委員会

柳原君

ロータリーの友誌紹介

※前橋次年度幹事

例会終了後、4階「ラベンダー」において次

年度第3回理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 同好会報告

紫友会 隅田世話人

紫友会第9回例会は、3月11日(土)、和木ゴルフ俱楽部にて16名で開催しました。

優勝者は、グロス102 HC21.6 ネット80.4で、香川会長でした。準優勝は、グロス92 HC16.2 ネット75.8でベスグロ賞とともに、初出場の上野(寛)君、3位は、グロス107 HC26.1 ネット80.9で村上(健)君でした。シニア優勝はグロス104 HC21.6 ネット82.4で福田君でした。ブービー賞は長谷川君でした。

次回、第10回例会は4月29日(土)、広島カンツリー倶楽部にて広島14RC合同懇親ゴルフ大会と同時開催となっておりますので、宜しくお願ひいたします。

経済研究会 小橋世話人

経済研究会福岡視察旅行

経済研究会は、去る3月7日、8日に1泊で博多に行って参りました。

食事は、上野(純)君の紹介で、フグ料理の「きょう重」でした。大きな白子にビックリしました。コースは、フグ刺し、から揚げそして、薄い味噌仕立ての鍋もあり、玄界灘のフグをタップリ堪能いたしました。二次会は、博多美人のママさん一人でやっているスタンドで、石原裕次郎やひばりの歌で盛り上がりました。

翌日ゴルフの4人は、早めにホテルに帰り、体調を整えたのですが、当日は、寒くて、あられが降り、風も強く、ハーフで止め、代わりに2時間程の大宴会となりました。生ビールと赤ワインのボトル、日本酒、森伊蔵を何杯もお代わりして、刺身や餃子他、芥屋ゴルフ場の売り上げに協力して参りました。今回は参加者が7人だけで少なかったのが残念でした。来年は、多くの人が参加出来るよう更に良い計画を立てていこうと考えています。

● 会員記念日



ご結婚記念日おめでとうございます。

(10名)

松岡(輝)君 上野(純)君 古屋君
川西君 野嶋君 児玉君 井下君
木村君 村上(智)君 北村君

祝 連続出席100% (7名)

園尾君 (47年)	小橋君 (15年)
笹野君 (10年)	鮫島君 (8年)
松岡(輝)君 (7年)	浜田君 (7年)
荒谷君 (1年)	

連続出席15年 小橋 敏幸 君に記念品贈呈



連続出席10年 笹野 正明 君に記念品贈呈

●スマイルボックス SAA 柴田君

宍戸君 (自主申告)

私が所属するバレーボールチーム、基町体協が主催する『男子バレーボール基町大会』が3月12日(日)に、節目の第30回を迎えることができました。

当日はレベルの高い熱戦が繰り広げられ、我が基町体協は今回優勝チームにフルセットの戦いをしましたが残念ながら敗戦してしまいました。大会開催に至っては広島西ロータリークラブの数名の方に広告という名で協賛いただきましたことを感謝いたします。大会自体が成功しましたことにも感謝し皆様にご報告いたします。この度はありがとうございました。

垂井君、松岡(幹)君、梶本君 (自主申告)

広島ゴルフ倶楽部鈴ヶ峰コース3月月例で、垂井君優勝(B組ゴールド)、2位松岡(幹)君、3位梶本君(B組コンペティション)。

「因みに垂井の新ハンディキャップは21と認定いただきました」(垂井コメント)

新本君 (自主申告・金一封)

私の会社、関西エックス線株は4月1日より社名を株式会社ウィズソルに変更することになりました。

この社名は英語のWITHとSOLUTIONからとった造語になりますが、顧客の様々な課題を非破壊検査を通じてともに考え方解決し、エネルギーの安定供給や社会インフラの安全に貢献することで社会と共に成長していきたいとの思いを込めております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

● 佐久間君

戸田建設では、害虫対策のための「防虫システム」の社内イントラネット運用を始められました。虫別にその発生や移動等の生態を地域別や建物の場所別に特徴をつかみ、建築物の作業運用のみならず建設工程の管理に至るまで留意点と対策をシステム化しておられます。

皆様のお仕事に役立ちますとともに、戸田建設さんの益々のご発展を祈念いたします。

● 香川会長（楠原さん）

2月25日付けの中国新聞の第1面に何と、事務局の楠原さんがドーンと写真入りで載っています。写真には、「プレミアムフライデーに合わせて百貨店が企画した日本酒の試飲を楽しむ仕事帰りの女性たち」とあります。委員会協議の結果、楠原さんのスマイルは会長にお願いしよう。ということになりました。香川会長、笑顔でご出宝お願ひいたします。

● 紫友会 3月例会

優勝の香川会長、ダブルでお願いいたします。準優勝の紫友会ルーキーの上野(寛)君、ベスグロと合せてダブルをお願いいたします。3位のルーキー村上(健)君、シニア優勝の福田君、出宝お願ひいたします。

● 全員出宝

広島西RC創立47周年を全員でお祝いします。

を受けて1981年に設立されました。

1972年に日本が台湾との国交を失った際、先生は心血を注ぎ、両国の民間交流の再開を実現されました。交流再開の後、灘尾先生の「両国が何でも話せる状況にあることが大切だ。」との教えのもとで、広島にも台湾との交流を促進する会を設立しようとの機運が高まり、原田睦民先生を会長として本会が設立されたのでございます。設立時より行動を共にさせて頂いた私が会長を引継ぎ今日に至りますが、途切れることなく台湾との交流を続けてこられましたのも、会員の皆様の良識と情熱によるところであろうと常々感じるところでございます。

台湾は内外にいろいろな事情を抱えておりますが、本会は、大陸との現状を維持し、国内の民主化を推進するという台湾の方針を支持し、台湾の平和と発展を願い、両国民の友好親善に寄与せんとするものでございます。どうか多くの方のご賛同をいただき、本会にご参加いただきまして、今後の活動継続にご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

台南ロータリーのメンバーである賴清徳さんは、台南市長に就任しておられます。蔡英文総統の右腕となっておられ、当選祝いの写真ではまさに、右側に立っておられました。

2年前に市役所を訪問した時に、「次に会う時は、總統府で会いましょう」と話したら大変うれしそうに笑っておられましたが、いずれ実現すると思っております。

ロータリークラブの方々には台湾のロータリークラブと積極的に交流して友情を深めてほしいと思いますので、ぜひ、日華親善協会に入会していただくようお願いして、終りといたします。

■ 卓 話



日台関係について

山木 靖雄君

みなさんこんにちは。広島

県日華親善協会会长の山木靖

雄でございます。本会は日台両国の交流促進、友好親善を目的とする団体で、本県出身の政治家、灘尾弘吉先生（第60・61代衆議院議長）の意志

● 卓話予告

日 時	テ 一 マ
4 / 6 (木)	「新会員卓話」 部谷俊雄君、吉井浩之君

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 香川 基吉
幹事 新原 靖

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC 